

東京 2020 オリンピック・パラリンピック大会と

ホストタウン交流

在ザンビア日本国大使館

東京 2020 オリンピック大会には、ザンビアから陸上、競泳、柔道、ボクシング及び女子サッカーの選手団が来日し、熱戦を繰り広げました。特に女子サッカー代表チームは、結果こそ予選敗退に終わったものの、優勝候補のオランダを相手に3得点を挙げて世界を驚かせるとともに、キャプテンのバーバラ・バンダ選手が五輪女子サッカー史上初となる2試合連続ハットトリックを決めるなど、快挙を成し遂げました。

続けて開催された東京 2020 パラリンピック大会には、ザンビアからモニカ・ムンガ選手がパラ陸上に参加しました。ムンガ選手は、アルビノの症状に伴う視覚障がいがあり、アフリカに残るアルビノに対する差別や迫害、迷信と戦いながらトレーニングを続けてきました。ムンガ選手は、同じ境遇の人たちに勇気を与えたいという強い気持ちを持って大会に出場し、自己ベストを大幅に更新する力強い走りを見せてくれました。

大会に出場したザンビア選手たちに対して、ホストタウンの千葉県旭市と宮城県丸森町から暖かい声援が送られました。とりわけ、旭市は、ザンビア紹介動画「ブイーノザンビア」を作成したり、Tシャツ、バスタオル、横断幕等の応援グッズを来日したザンビア選手団に届けるなど、積極的な活動を行いました。大会後には、ザンビアオリンピック委員会から、出場した選手のユニフォームなどの記念品がホストタウン交流のレガシーとして旭市に寄贈されました。

また、旭市は、新型コロナウイルス感染症に対する支援として医療用マスク 5,000 枚と医療用防護服 2,000 枚をザンビアに寄贈したほか、旭市立第二中学校とザンビアにある2つの学校とのオンライン交流会を開催するなど、オリンピックレガシーとしてホストタウン交流を続けています。

(関連情報)

千葉県旭市 HP ホストタウン関連

<https://www.city.asahi.lg.jp/site/tokyo2020olympic-paralympic/list25-74.html>

千葉県旭市公式 YouTube チャンネル ブイーノザンビア (いいねザンビア)

https://www.youtube.com/watch?v=2XIEw3ijtDA&list=PLbwAxDujaOTB-MG2Kp_vtyQQ1j_Cb3P_Q